

うき よ え

# 浮世絵

とうきょうめいしよ さんじゅうろっかせん にじゅう とうきょうほりきりはなしょうぶ  
「東京名所 三十六花撰 二十 東京堀切花菖蒲」

す いろ  
好きな色でぬってみよう!

さくしゃ に だいいめうたがわひろしげ  
作者は二代目歌川広重、

きさいりっしょう なの  
喜斎立祥とも名乗っています

した。

えど じだい お めいじ  
江戸時代の終わりから明治

じだい かつやく  
時代はじめにかけて活躍した

うきよ えし うきよ え  
浮世絵師で、この浮世絵は、

ほりきり はなしょうぶ だいいざい  
堀切の花菖蒲を題材に

えが  
描かれたものです。

かつしかく ほりきり えど じだい  
葛飾区堀切は江戸時代の

お だいに じせかいたいせん  
終わりから第二次世界大戦

はなしょうぶ めいしよ  
まで、花菖蒲の名所でした。

げんざい ほりきりしょうぶ えん かつしか  
現在でも堀切菖蒲園は葛飾

く かんこうめいしよ  
区の観光名所となっています。

うきよ え  
浮世絵とは

もくはん てが にくひつ しゅほう  
木版・手書き(肉筆)などの手法で

えが にほんかいが  
描かれた日本絵画のひとつです。

ウェブサイトの「アーカイブ」

ページでこの浮世絵がどんな  
いろ み ほか うきよ え  
色か見てみよう。他の浮世絵  
もたくさん見られるよ!

